イベント会場・展示会・オープンスクール・ショッピングモールなどに最適！ 海外生産

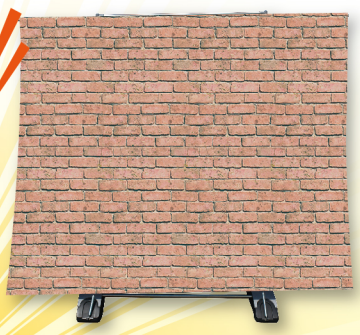
新登場

ジャンボバナースタンド

注水式

満水時タンク2台で50kg

注水タイプで安定感抜群の特大サイズのバナースタンドです



正面

表面

裏面

器具価格
商品No. 4096
N 1セット ￥98,000
通常庫在庫 （＋消費税）

組立時間
●2m3mタイプ→約20分
●5m6mタイプ→約30分

色んなシチュエーションに大活躍するとっても便利なバナースタンドです！

〈素材〉ポール：ステンレスパイプ / スタンドスプリング：スチール
バナースプリング：ステンレス / ベースタンク（注水式）：ポリエチレン樹脂

● 本体を連結することで横に長く延長することができます！ ●

片面5mタイプ
組立時間約30分

器具価格 商品No. 4096 N 1セット ￥98,000 通常庫在庫 （＋消費税） × 2セット ＆ 器具価格 商品No. 4097 N 1セット ￥6,300 通常庫在庫 （＋消費税） × 1セット ＝ 5mタイプ完成

5m タイプ - オプション

器具価格
商品No. 4097
N 1セット ￥ 6,300
通常庫在庫（＋消費税）

●【器具設置方法 / 裏面】の B と同じものです。台のくぼみにはめ込んで使用します。

片面6mタイプ
組立時間約30分

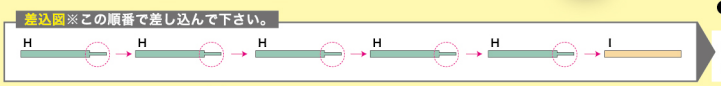
器具価格 商品No. 4096 N 1セット ￥98,000 通常庫在庫 （＋消費税） × 2セット ＆ 器具価格 商品No. 4098 N 1セット ￥12,000 通常庫在庫 （＋消費税） × 1セット ＝ 6mタイプ完成

6m タイプ - オプション

器具価格
商品No. 4098
N 1セット ￥ 12,000
通常庫在庫（＋消費税）

●【器具設置方法 / 裏面】の B と同じものです。台のくぼみにはめ込んで使用します。

差込図※この順番で差し込んで下さい。



●【器具設置方法 / 裏面】の H と同じものです。メディアを設置する棒を上下１本ずつこのオプションを追加した状態で使用します。

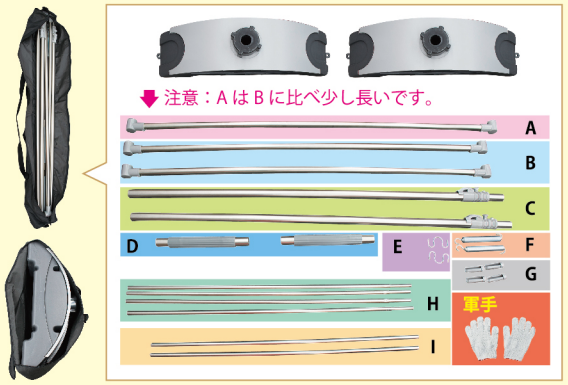
形状解説
片方が凹んだ形状になっているものが全部で３本必要です。

使用上の注意 屋内又は屋外の晴天時に使用することをお勧めしています。雨天での屋外使用は錆びる素材を使用していますので、ご遠慮ください。

器具設置方法（3mタイプの場合）

注意事項 ●広いスペースの確保 ●軍手着用（※商品の中に含まれています） ●安全の為２名以上での作業（3mタイプの時）

1

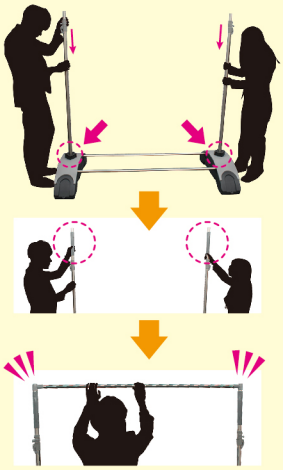


器具はポールが入ったものと台が入ったものの２種類１セットでそれぞれ専用の袋に入っています。各パーツの確認をしてください。

2

台の上部にあるカバーと芯棒（ポールの差し込み口）を外します。台の中に水を注水し、そこに B ポールを２本、内側のくぼみにはめ込みます。はめ込みましたらカバーと芯棒（ポールの差し込み口）を戻します。

3



C のポールを台に差し込み、矢印の２箇所をしっかりと締めてください。

C のポールの上に D をそれぞれ差し込み、A のバーを乗せて下さい。

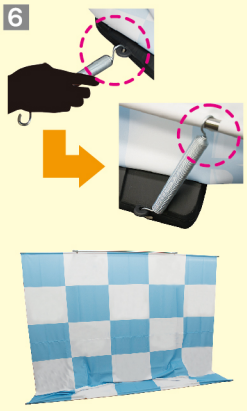
4

H が２本 I が１本の３本１組で連結し、作ったものをメディアの上下に１本ずつ差し込みます。差し込んだら G のキャップで端をメディアを固定するように一緒に止めます。

5

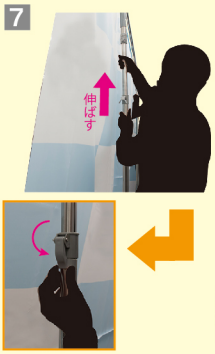
E を上部２箇所穴の部分に引っ掛けて上のバーにメディアを設置します。

6



F を下部２箇所、台とメディアそれぞれの穴部分に引っ掛け設置します。

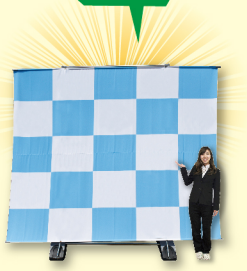
7



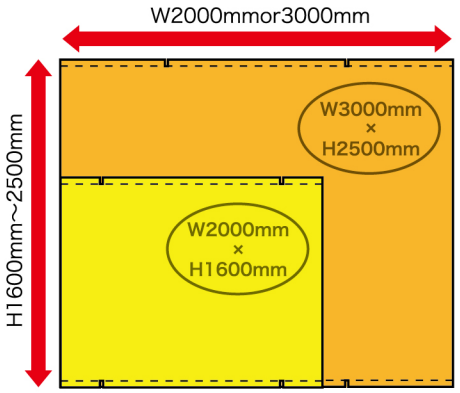
メディアのたるみを伸ばす為高さ調整して下さい。ロックをしっかりかけて固定して下さい。

※高さ調整中に手を離すと、上のポールが（勢いよく）収納されます。手を挟む危険があるため しっかり持って動かして下さい。

完成



片面メディアタイプ



メディア納期 約２週間

風穴加工可能

繋ぎについて

メディアには繋ぎの箇所が必要になってきます。サイズによって異なりますので詳しくはお問い合わせください。

※器具とメディア（布部分）は別売になります。

素　材

トロマット

幕等によく用いられる素材でポリエステルの中でもしっかりとした丈夫な素材です。

タンク

注水式

◀タンク内部へ注水可能

注水箇所

■タンク注水時：1 台 25kg（2 台 50kg）

入稿情報

■専用のフォーマットをご用意していますのでそちらにデザインを作成し、入稿していただけるとスムーズに作成できます。

対応バージョン：Adobe Illustrator 8.0 以上～CC 以下

◉アウトラインの作成

◉画像が入っている場合は原寸サイズで解像度 100dpi 以上の画像を使用

備考 ■6m 以上のメディア作成 → 可能

詳しくはお問い合わせ下さい

風穴加工可能

使用上の注意 屋内又は屋外の晴天時に使用することをお勧めしています。雨天での屋外使用は錆びる素材を使用していますので、ご遠慮ください。